

# 2020年12月期 第3四半期決算 決算説明資料

---

株式会社シノプス

2020.11.12

# 事業内容

---

## シノプスの事業内容

### 基本理念

われわれは在庫に関わる  
“人”、“もの”、“金”、“時間”、“情報”を  
最適化するITソリューションを提供し、  
限りある資源を有効活用することで、  
広く社会に貢献する。

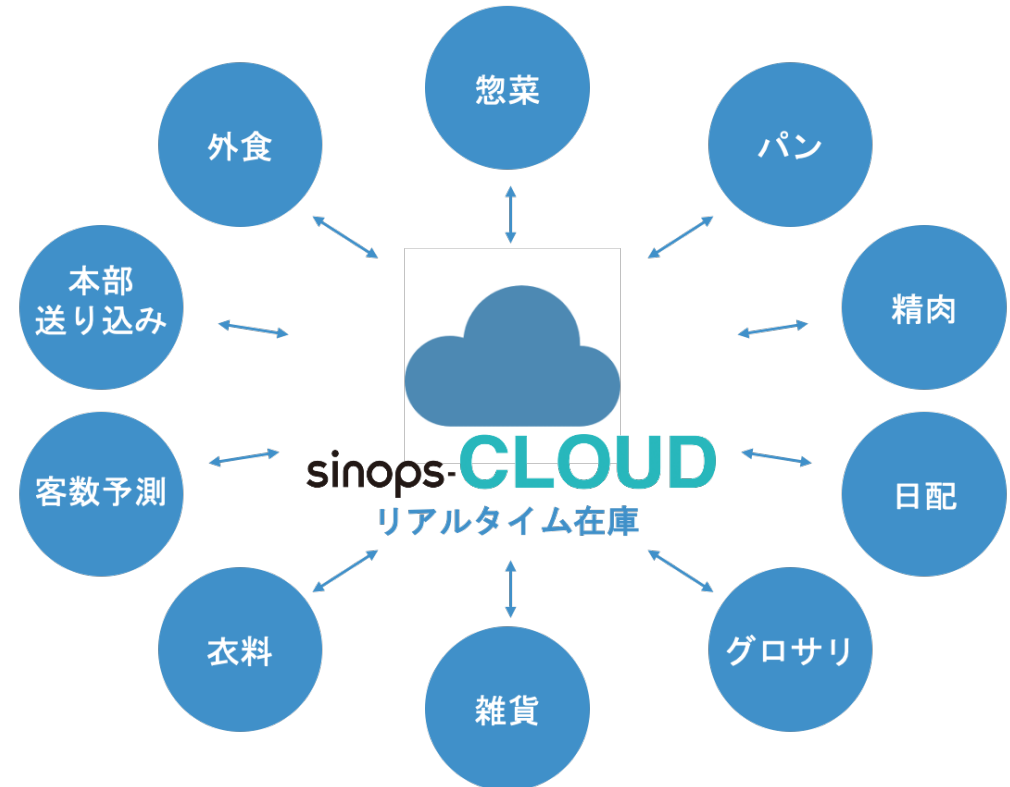
### ビジョン

世界中の無駄を10%削減する



### クラウド型流通業向けAIサービス「sinops-CLOUD」

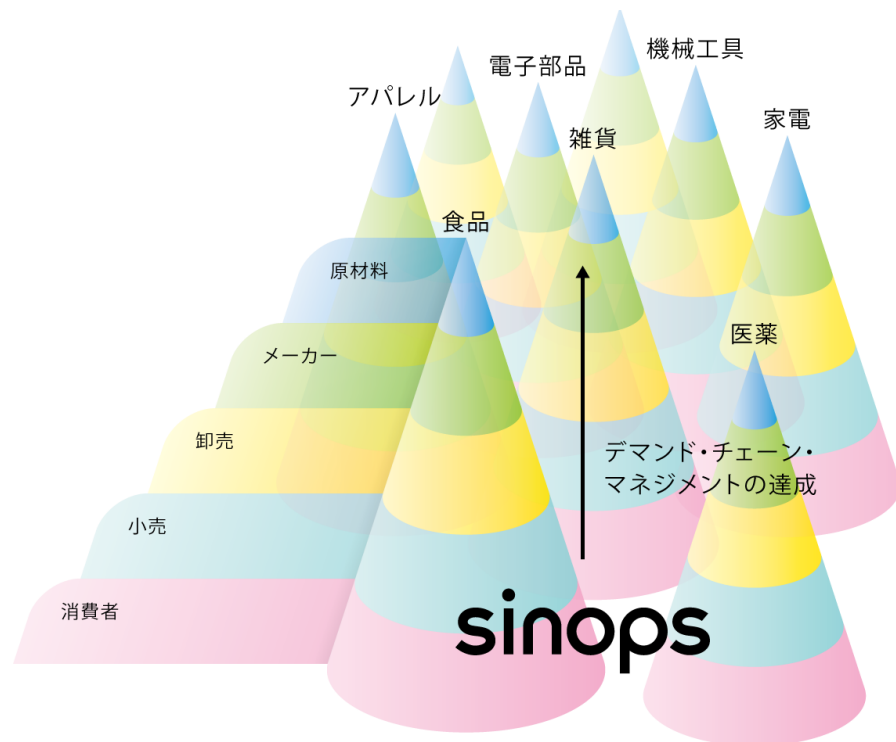
sinops-CLOUDは、リアルタイム在庫機能を中心とした需要予測・自動発注・店舗業務支援などのサービスを必要な機能だけを1店舗から利用できるクラウドサービスです。



## シノプスの経営戦略

- ▶ 食品流通業のデマンド・チェーン・マネジメントを実現することが当面の目標です。
- ▶ そのために、当社が重視しているのはデマンド（＝小売業）でのシェア率を拡大することです。
- ▶ シェア率40%を獲得後、デマンド側のデータを活用したビジネスを拡大していく計画です。

### 日々需要予測し流通連鎖を最適化する



### step1 :

小売業界で安定シェア40%を実現する

### step2 :

卸売業の物流を最適化する

### step3 :

製造業・原材料/包装資材業の生産計画を最適化する

そして

世界中の無駄を10%削減する

# サマリ

---

## Topic1. 第3四半期の事業報告

- 3Q累計は減収減益となり、売上高492百万円・営業損失160百万円。
- 小売業の契約社数・稼働拠点数が増加。
- クラウドサービスが10月から有償フェーズへ移行開始。
- 日本気象協会と台風接近時の特殊な需要変動に対する実証実験開始。
- sinopsシリーズがIT導入補助金・中小企業経営強化税制の対象製品に採択。

## Topic2. 第3四半期以降の取り組み

- 2020年度業績予想は売上高1,000百万円・営業利益67百万円に変更なし。
- 小売業・メーカーのDX加速のために、D&Sソリューションズ社と協業強化。
- 東京都が「ICT等を活用した先進的な食品ロス削減」ビジネスモデル事業者に選定。
- 一般社団法人 中国経済連合会との連携。
- ESGへの取り組み。

# Topic1. 第3四半期の事業報告

---

## 3Q累計は減収減益となり、売上高492百万円・営業損失160百万円。

- ▶ 3Q累計は減収減益となり、売上高492百万円（前年同期比△27.1%）・営業損失160百万円となりました。
- ▶ クラウドサービス拡販に集中し、稼働拠点数が5,390店まで増加。
- ▶ 10月からクラウドサービスの有償契約への切り替えが進む。

(百万円)	当期	対前期		対計画比	
	2020年3Q実績	2019年3Q実績	前期比(%)	2020年度通期 業績予想	進捗(%)
<b>売上高</b>	<b>492</b>	675	△27.1	1,000	49.2
パッケージ	<b>28</b>	221	△87.3	279	10.1
導入支援	<b>69</b>	96	△28.3	118	58.7
サポート	<b>198</b>	164	+20.6	268	74.0
レンタル	<b>196</b>	193	+1.7	250	78.3
クラウド	-	-	-	84	0.0
<b>営業利益</b>	<b>△160</b>	94	-	67	-
<b>経常利益</b>	<b>△171</b>	94	-	33	-
<b>当期純利益</b>	<b>△120</b>	60	-	20	-

## B/S 対前期比

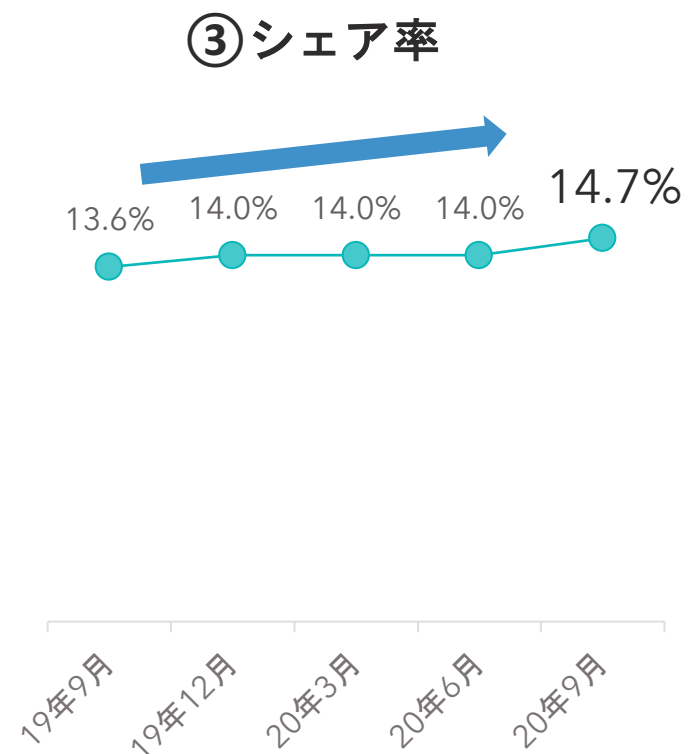
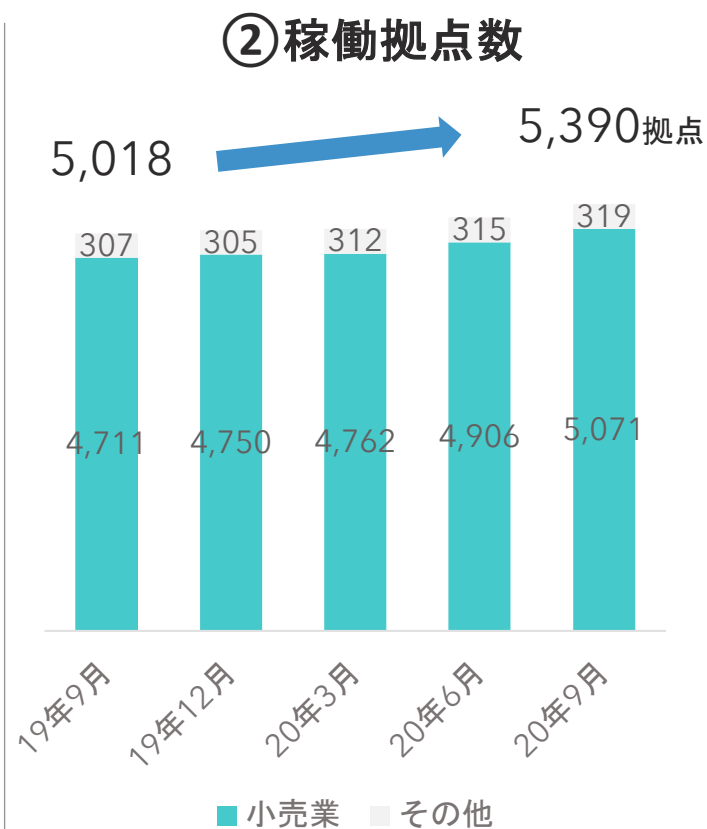
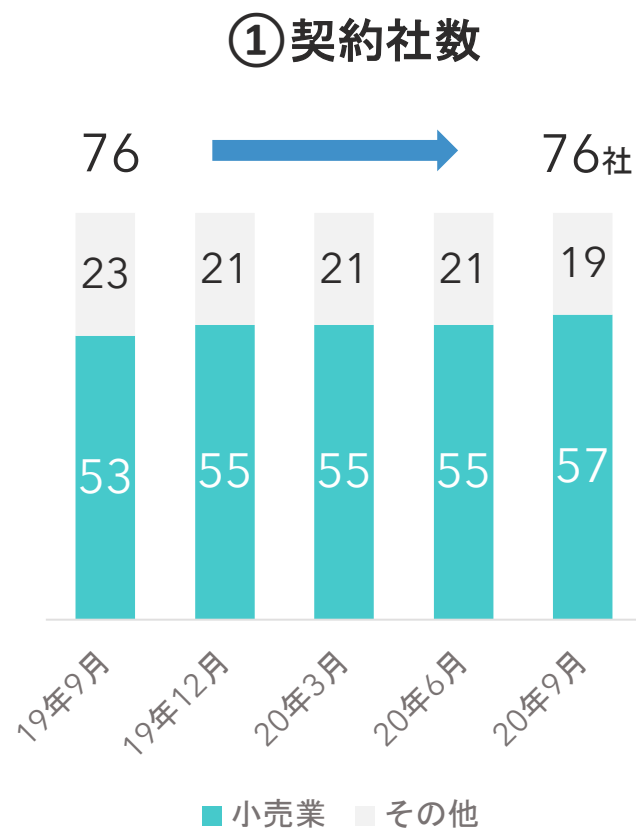
- ▶ 前期末に計上された売上債権の回収が進んだことが主要因となり、流動資産が前期末比127百万円減少しました。
- ▶ 製品開発投資及び本社増床に関連する費用が増加したことが主要因となり、固定資産が102百万円増加しました。

				(百万円)			
資産	19/12末	20/9末	増減額	負債・純資産	19/12末	20/9末	増減額
流動資産	1,316	1,188	Δ127	流動負債	255	270	+14
現預金	796	988	+192	仕入債務	7	7	Δ0
売上債権	486	107	Δ379	その他	248	263	+14
棚卸資産	14	23	+8	固定負債	3	72	+68
その他	18	68	+50	負債合計	259	342	+83
固定資産	251	354	+102	株主資本	1,295	1,192	Δ103
有形固定資産	18	39	+20	新株予約権	12	7	Δ4
無形固定資産	121	151	+29	純資産合計	1,308	1,200	Δ107
投資その他資産	111	163	+51	負債・純資産合計	1,568	1,543	Δ24
資産合計	1,568	1,543	Δ24				



## sinops導入実績：小売業の契約社数・稼働拠点数が増加。

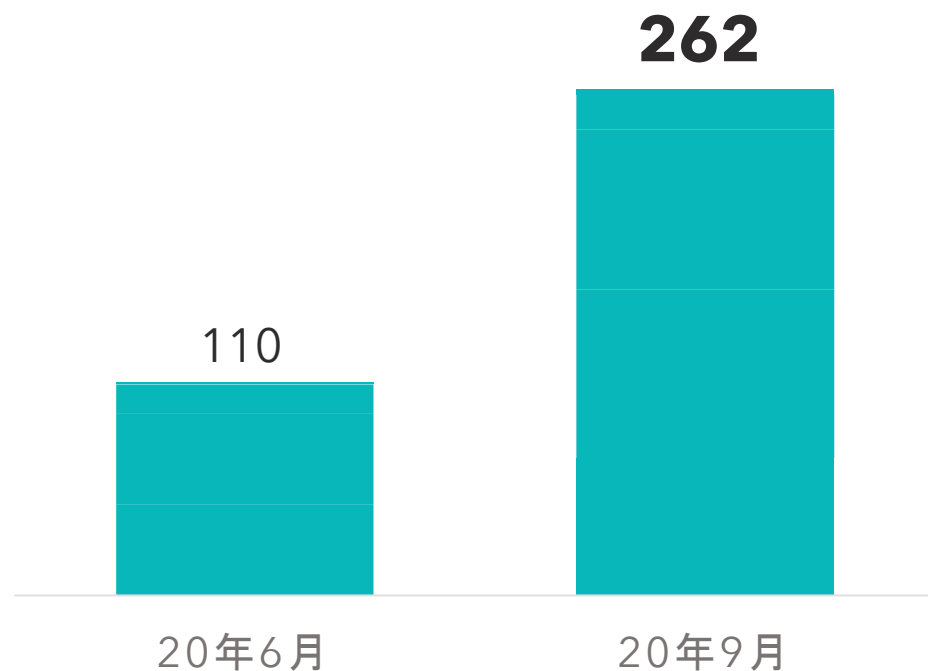
- ① 契約社数は、前年同期比で小売業4社増・その他4社減で、全体として横ばいとなりました。
- ② 稼働拠点数は前年同期比で小売業360店舗増・その他12拠点増で、全体として372拠点の増加となりました。
- ③ シェア率は前年同期比で1.1ポイント増加し、14.7%となりました。



## クラウド導入実績：10月から有償フェーズへ移行開始。

- ▶ ストック収益となるクラウドサービス「sinops-CLOUD」が、サービス開始4カ月で262拠点にて稼働しました。
- ▶ 6月より無償フェーズでの実地検証を行っていましたが、10月から順次有償フェーズへ移行しています。

### sinops-CLOUD稼働拠点数



※稼働拠点数の集計方法を前Qから見直しています。

6月より無償契約でCLOUD利用を促進し、  
**262店舗**にて稼働。



**10月**から  
**有償フェーズ**へ移行開始。

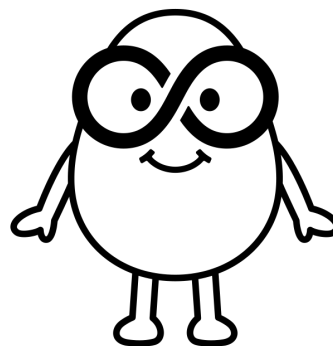
## 日本気象協会と台風接近時の特殊な需要変動に対する実証実験開始。

- ▶ 日本気象協会（JWA）と台風接近時の特殊な需要変動に対する自動発注の実証実験を3店舗で行いました。
- ▶ 食パンカテゴリで実証実験を行った結果、対象店舗の売上が1.7倍となりました。
- ▶ 今後、日本気象協会の売りドキ！予報とも連携し、様々な気候変動にも対応した需要予測サービスを提供する計画です。

JWSが台風予報データ

sinopsが需要予測

特需に対応した店舗販売



sinops



通常の1.7倍の売上

## IT導入補助金・中小企業経営強化税制の対象製品に採択。

- ▶ sinops-CLOUDの惣菜・パン・外食が、IT導入補助金の対象となりました。
- ▶ sinops-R6が中小企業経営強化税制の対象となりました。

税制	対象製品
<b>IT導入補助金</b> (一般社団法人サービスデザイン推進協議会)	<b>sinops-CLOUD惣菜</b> <b>sinops-CLOUDパン</b> <b>sinops-CLOUD外食</b>
<b>中小企業経営強化税制</b> (一般社団法人情報サービス産業協会)	<b>sinops-R6</b>

## Topic2. 第4四半期以降の取り組み

---

## 2020年度通期業績予想は売上高1,000百万円、営業利益67百万円。

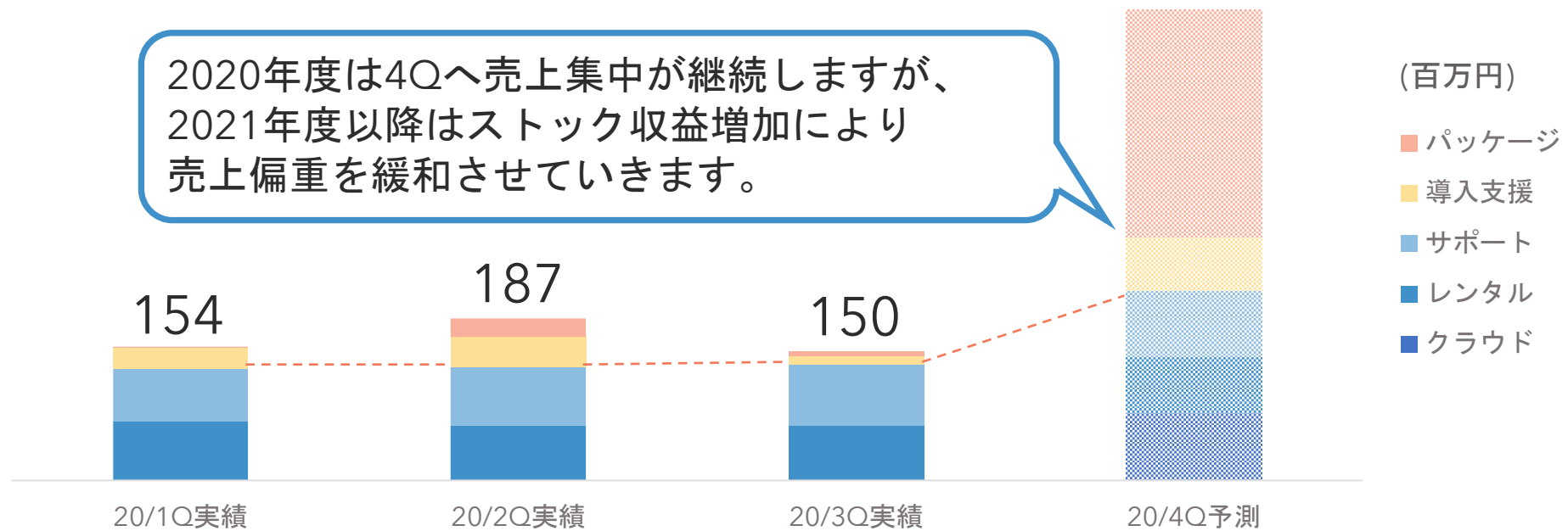
- ▶ 2020年度通期業績予想は、売上高1,000百万円(前期比△7.4%)、営業利益67百万円(前期比△77.7%)で変更ありません。
- ▶ 2020年12月末時点で、ストック収益であるクラウド関連のみで月次売上高42百万円を見込んでおります。
- ▶ 東証一部への市場変更は、粛々と進めております。

(百万円)	当期 20/12期 業績予想	19/12期 実績	対前期 増減額	増減率%
<b>売上高</b>	<b>1,000</b>	1,081	△80	△7.4
パッケージ	<b>279</b>	465	△186	△40.0
導入支援	<b>118</b>	130	△12	△9.6
サポート	<b>268</b>	223	+44	+20.0
レンタル	<b>250</b>	261	+73	△4.2
クラウド	<b>84</b>	-	84	+100.0
<b>営業利益</b>	<b>67</b> (利益率6.7%)	301 (利益率27.9%)	△234	△77.7
<b>経常利益</b>	<b>33</b> (利益率3.3%)	301 (利益率27.9%)	△267	△88.9
<b>当期純利益</b>	<b>20</b> (利益率2.0%)	192 (利益率17.8%)	△172	△89.4

## 四半期売上イメージ：4Q偏重を来期以降に緩和する計画。

- ▶ 新型コロナ禍の影響により、3Qまでの累計パッケージ売上高は28百万円（前年同期比87.3%減）となりました。
- ▶ 6月よりクラウドサービス「sinops-CLOUD」販売中心に大きく方針転換し、4Q以降に売上高に反映される計画です。
- ▶ 今年度は4Qへの売上集中が継続しますが、2021年度以降はストック収益増加により売上偏重を緩和させていきます。

### 四半期売上実績および現時点での予測



## 小売業・メーカーのDX加速のために、D&Sソリューションズ社と協業強化。

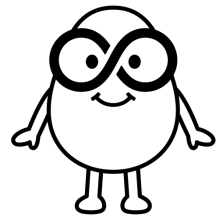
- ▶ 伊藤忠グループの日本アクセス社の100%出資子会社であるD&Sソリューションズ社との協業を強化します。
- ▶ 「sinops-CLOUD」と「RETAILSTUDIO」を連携させ、小売業およびメーカーのDXを加速させる基盤づくりを目指します。
- ▶ 「RETAILSTUDIO」は、流通業界をつなぐデータ連携プラットフォームです。





## 東京都が「ICT等を活用した先進的な食品ロス削減」ビジネスモデル事業者に選定。

- ▶ 東京都が公募した「ICT等を活用した食品ロス削減事業」として当社が採択されました。
- ▶ 10月から3月にかけて、食品ロス削減をテーマにした実証実験を行います。



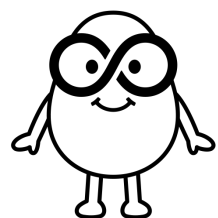
**sinops**



東京都

## 一般社団法人 中国経済連合会との連携。

- ▶ 中国経済連合会HPに当社の紹介動画が掲載される予定です。
- ▶ 今後、中国経済連合会との連携を強化し、中国地方（広島、岡山、島根、鳥取、山口）の発展・活性化に貢献します。



**sinops**



一般社団法人  
**中国経済連合会**

## ESGへの取り組み強化。

- ▶ sinopsの導入事例として、ロス率19.1%削減となる実績が出ております。
- ▶ 官公庁や大阪府などと連携し、食品ロス削減への取り組みを強化しています。

### 「sinops」事業＝ESG投資

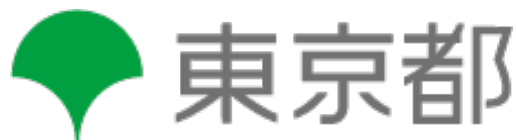
「sinops」の導入企業を増やしていき、さらなる食品ロスの削減を目指します。機関投資家から「**ESG投資**」銘柄として選定されています。

### 消費者庁「消費者白書」



2020年6月9日公表の令和2年版消費者白書に掲載されました。第2章第2節「食品ロス問題の解決に向けて」の事例として紹介されています。

### 東京都「ICT等を活用した食品ロス削減」



食品ロス削減に関する共同事業者を選定され、実証実験を行います。

### おおさか食品ロス削減パートナーシップ



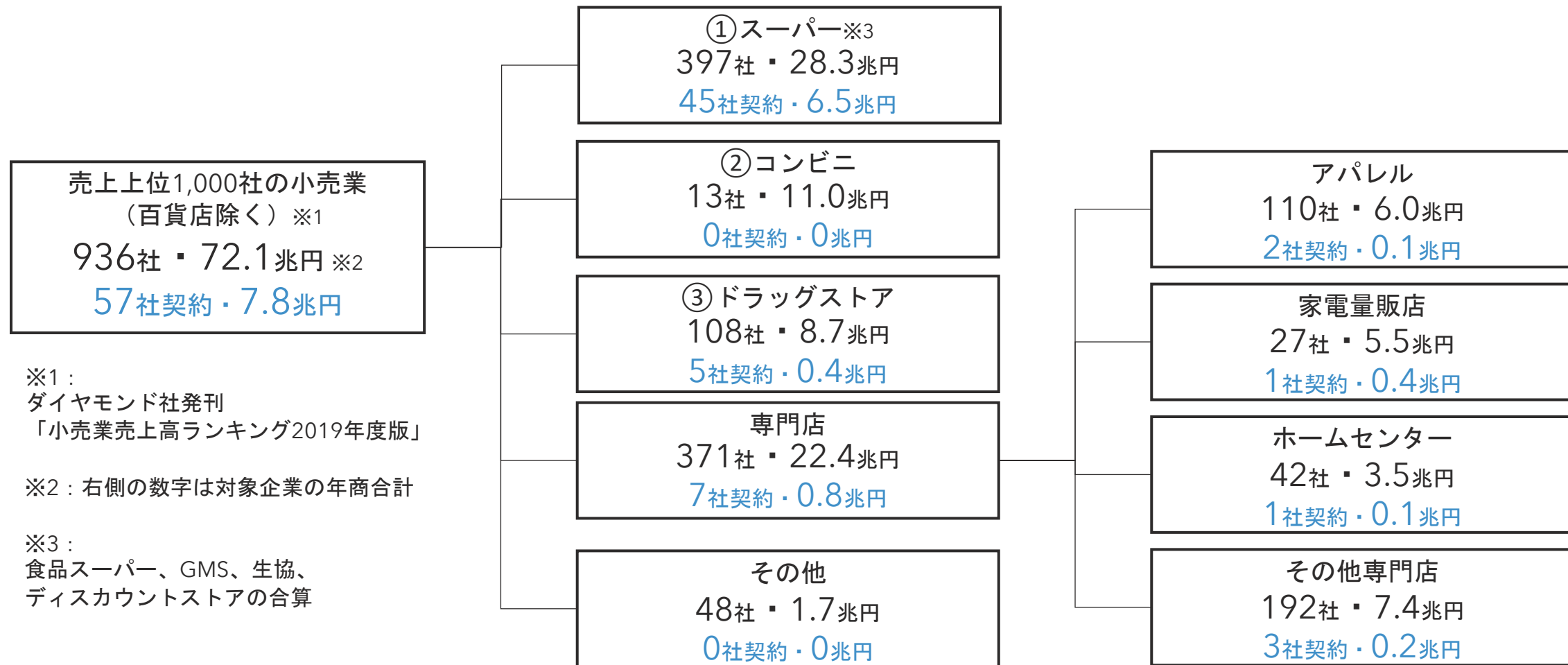
大阪府公式キャラクター「もずやん」ともコラボし、様々な活動を計画しています。

# Appendix

---

## ターゲット（売上上位1,000社）

- ▶ 現在の小売業におけるターゲットの優先順位は、①スーパー②コンビニ③ドラッグストアです。



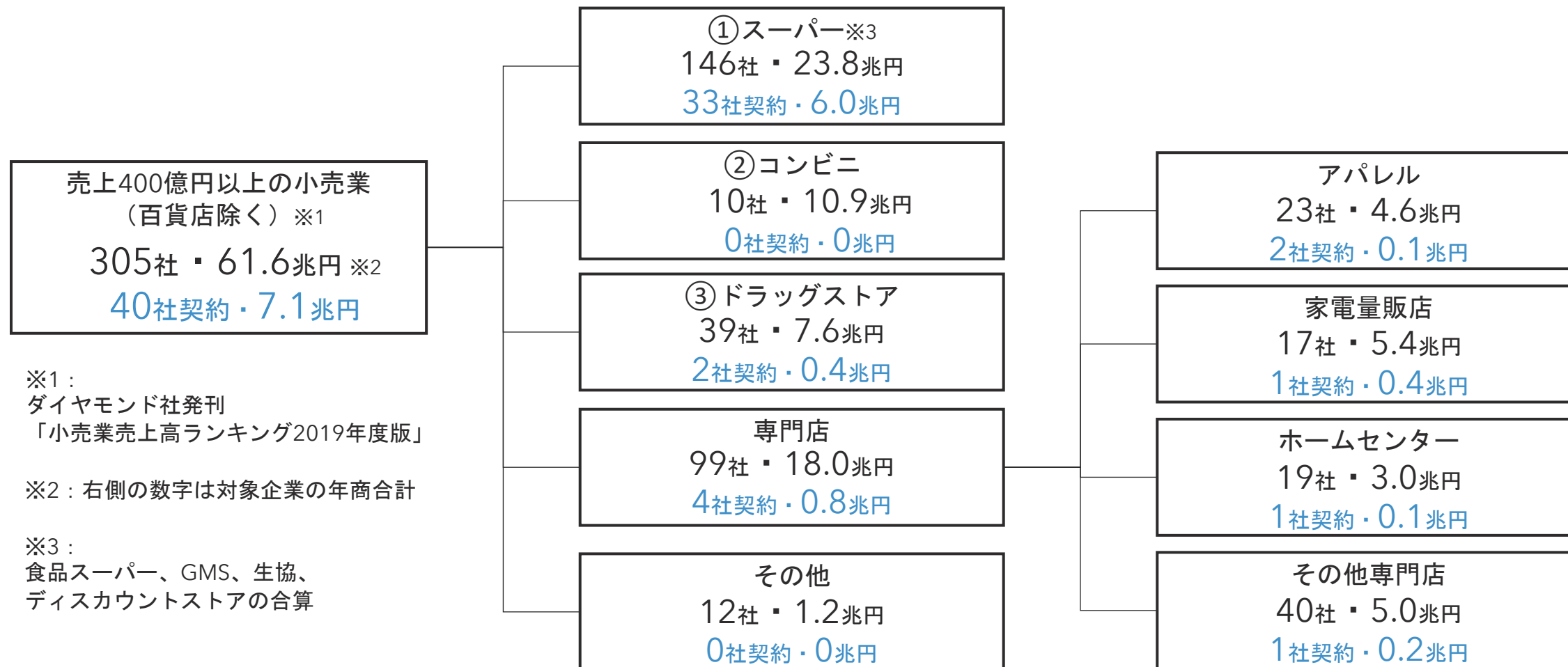
※1 :  
ダイヤモンド社発行  
「小売業売上高ランキング2019年度版」

※2 : 右側の数字は対象企業の年商合計

※3 :  
食品スーパー、GMS、生協、  
ディスカウントストアの合算

## ターゲット（売上400億円以上）

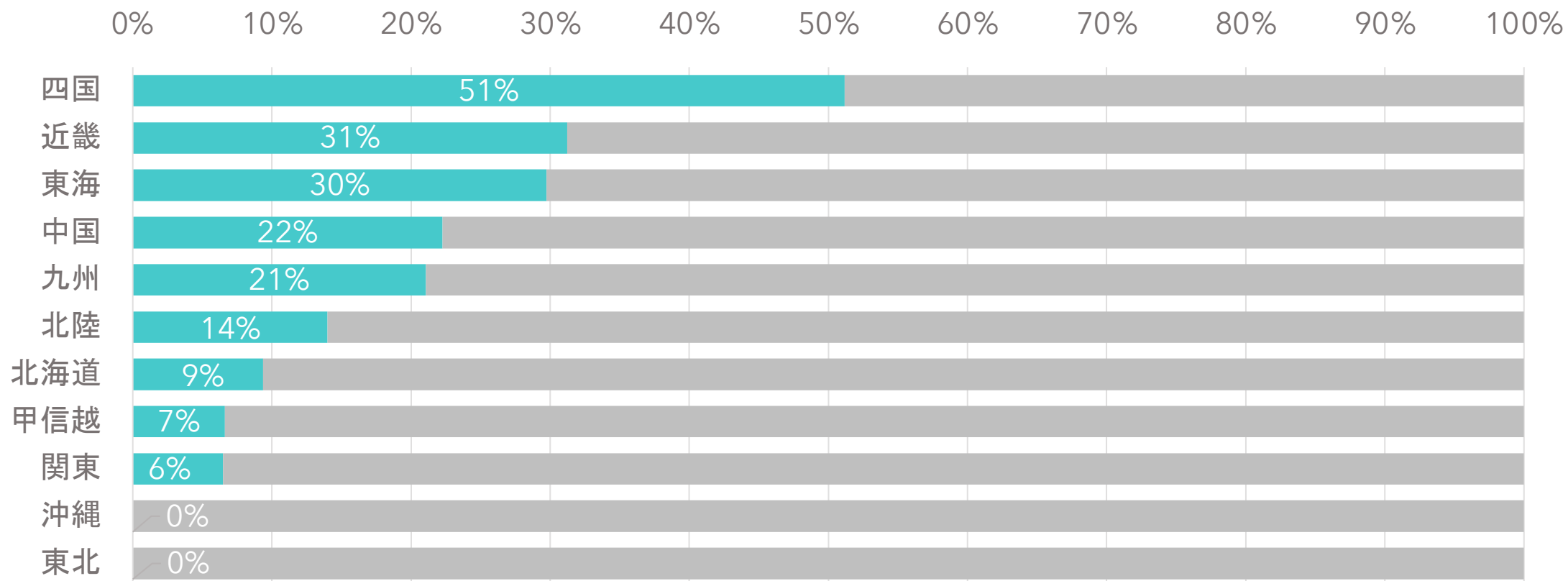
▶ 現在の小売業におけるターゲットの優先順位は、①スーパー②コンビニ③ドラッグストアです。



## 地域別シェア率：全体14.7%

- ▶ 最優先課題は小売業シェア率40%を達成することです。
- ▶ sinops-CLOUDを一気に拡販し、全国シェアを上げていきます。

地域別シェア率% ※コンビニ・百貨店除く売上400億円以上の小売業

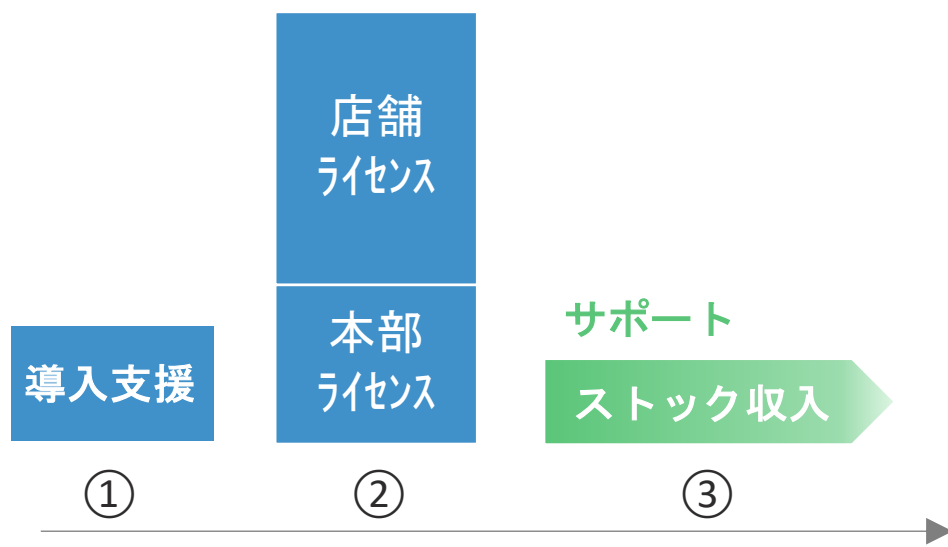


## 4つの収益源

- ▶ 当社には4つの収益源があります。①導入支援 ②パッケージ（ライセンス） ③サポート ④クラウド
- ▶ 販売形態はパッケージ販売とクラウドサービスがあり、どちらも導入支援は初期費用として発生します。

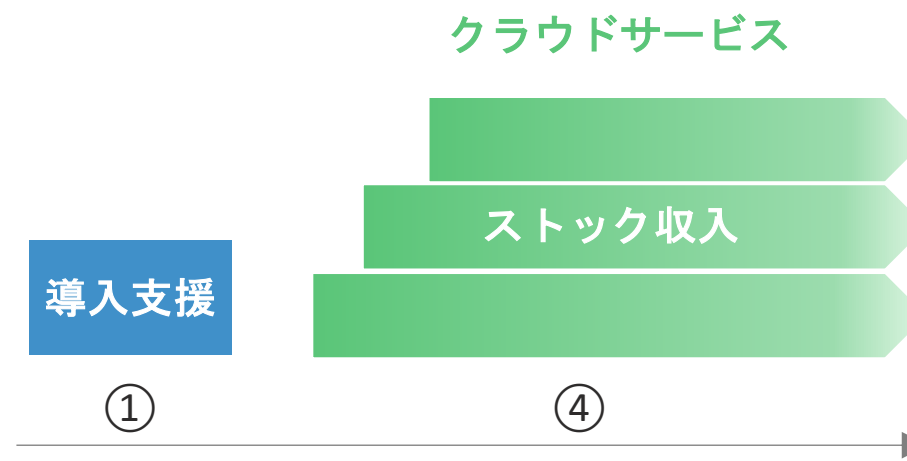
### パッケージの販売イメージ

- ✓ 導入支援後パッケージ一括売上（初期費用）
- ✓ 店舗数に応じたライセンス数
- ✓ 年間サポート売上＝パッケージ売上計×15%



### クラウドサービスの販売イメージ

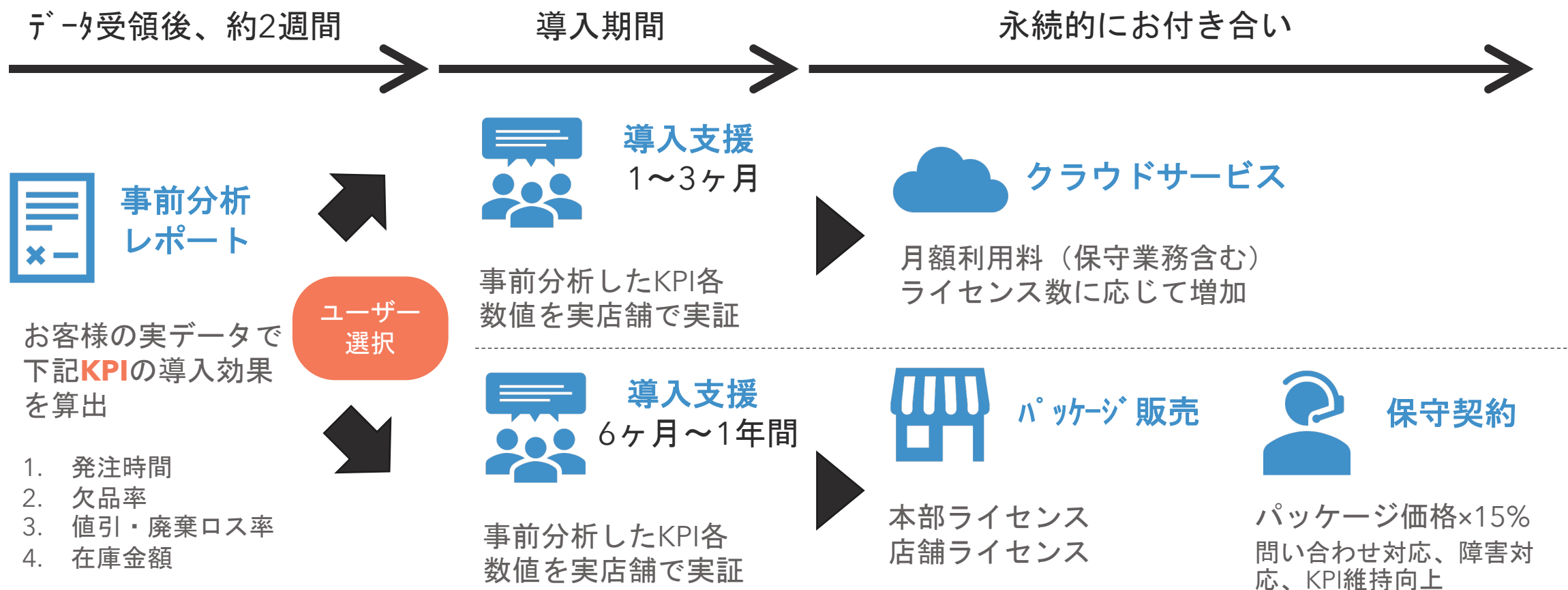
- ✓ 初期売上は導入支援のみ
- ✓ ライセンス数に応じてレンタル売上が増加





## 販売イメージ

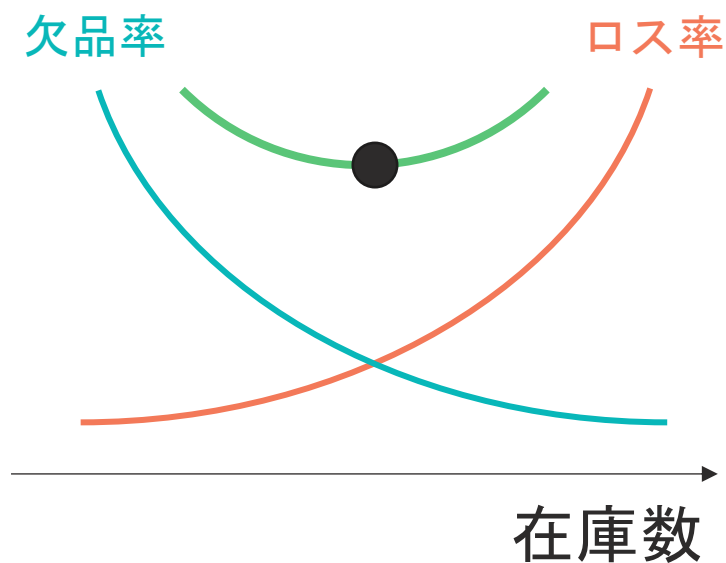
- ▶ 当社は販売して終わりの売り切り型ビジネスではなく、半永久的にお付き合いするビジネスです。
- ▶ 効果を最大限に出してもらうために、継続的な製品改善&ユーザーサポートが重要です。



## 導入効果

- ▶ sinopsは、欠品とロスが最低になる発注数を自動計算します。
- ▶ 近年は、値引・廃棄ロス率の削減効果向上の動きが高まっています。

### 【導入事例（4つのKPI）】



①発注時間 **88.0%削減**

②欠品率 **34.7%削減**

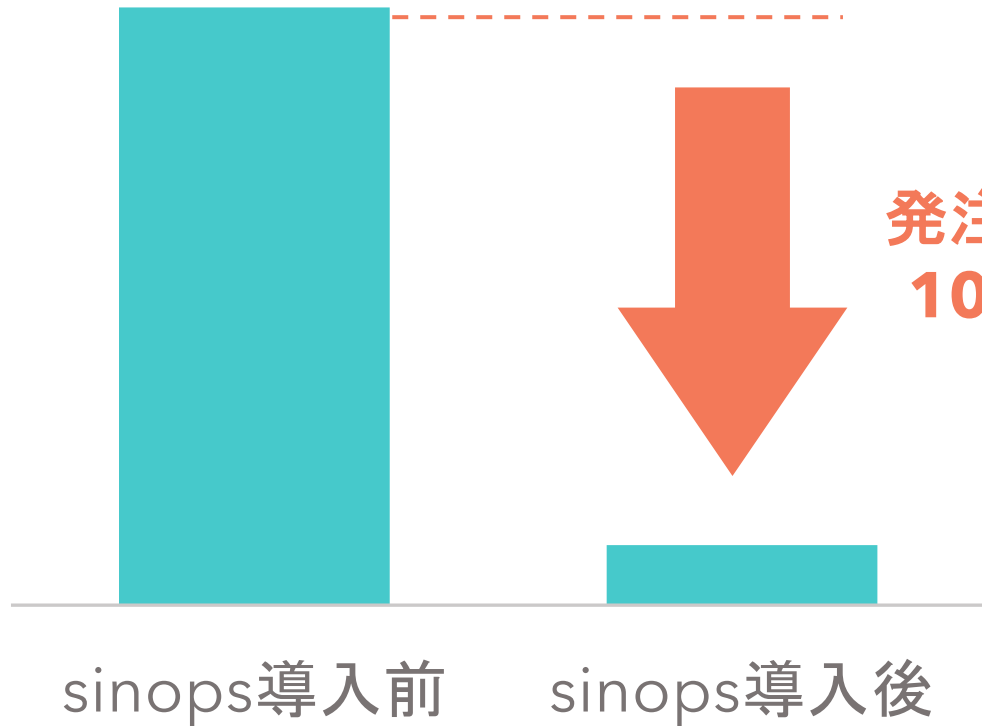
③値引・廃棄ロス率 **19.1%削減**  
※ 中堅スーパーの場合  
 年300万円/店舗 削減

④在庫金額 **15.2%削減**

## KPI①の詳細：人手不足の解消

- ▶ sinops導入で発注時間を88.0%削減し、省人化に貢献しています。

### 発注業務にかかる時間

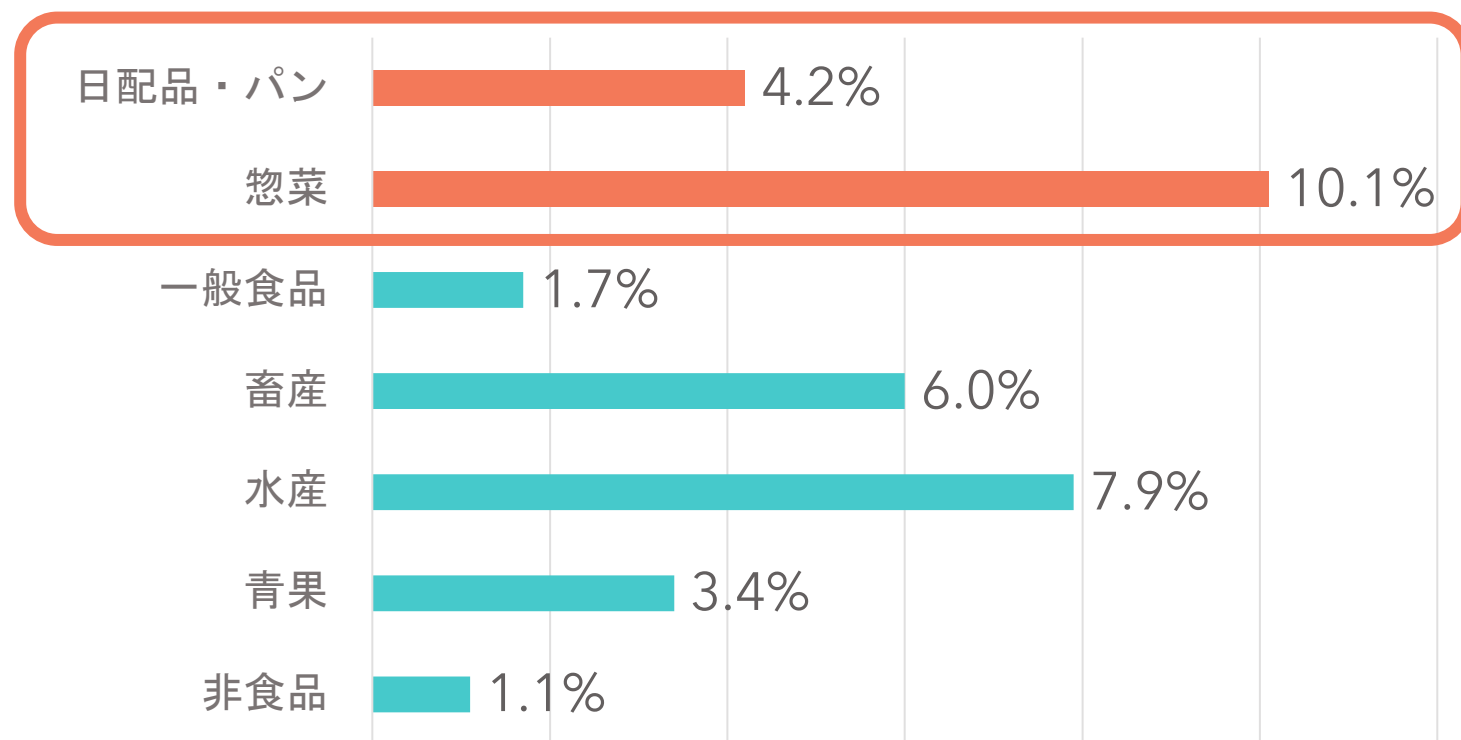


余裕ができた時間を、  
品揃え・棚割りなどの  
サービス品質向上の時間へ

## KPI③の詳細：ロス削減

- ▶ 値引・廃棄ロスを改善し、利益率向上に貢献します。

### ロス率（売上高に対する値引・廃棄ロスの割合）



sinops-CLOUD

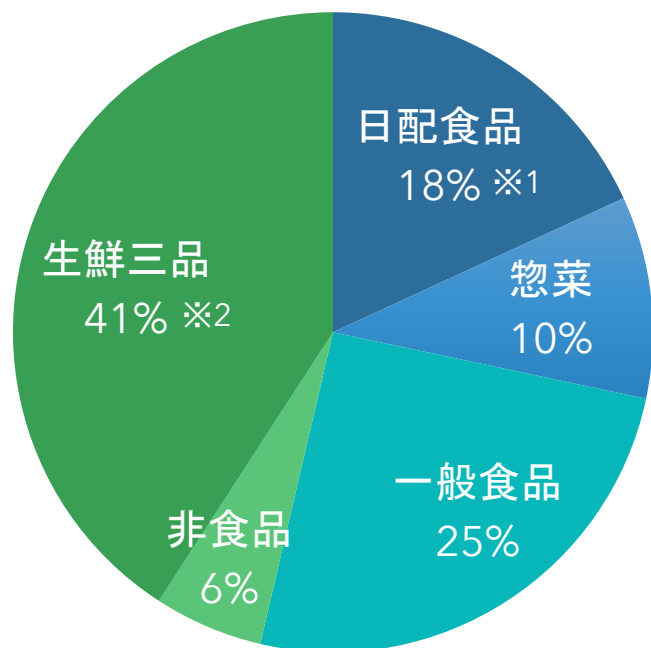
sinops-R6

出典：2019年スーパーマーケット年次統計調査報告書

## 全カテゴリで自動発注対応可能

- ▶ sinopsは、賞味期限が短いため自動発注が困難といわれていた日配食品・パン・惣菜でも自動発注が可能です。
- ▶ 事業継続用自動発注システム「sinops-BCP」の提供を開始し、全てのカテゴリで自動発注対応可能となりました。

### 食品スーパーの売上構成比



出典：2019年スーパーマーケット年次統計調査報告書

日配食品・パン・惣菜 + 生鮮三品  
の自動発注が可能

食品スーパーの**全カテゴリ**で  
自動発注可能

自動発注の**導入効果が高い**

※1 日配食品には、パンが含まれています。

※2 生鮮三品とは、食品のうち魚・肉・野菜を指します。

## ボードメンバー

---

### 業務執行役員

南谷 洋志 代表取締役

---

林 亨 常務取締役 営業部長

---

岡本 数彦 取締役 技術部長

---

島井 幸太郎 取締役 管理部長

### 非業務執行役員

角田 吉隆 社外取締役

---

畠山 隆雄 取締役  
(監査等委員)

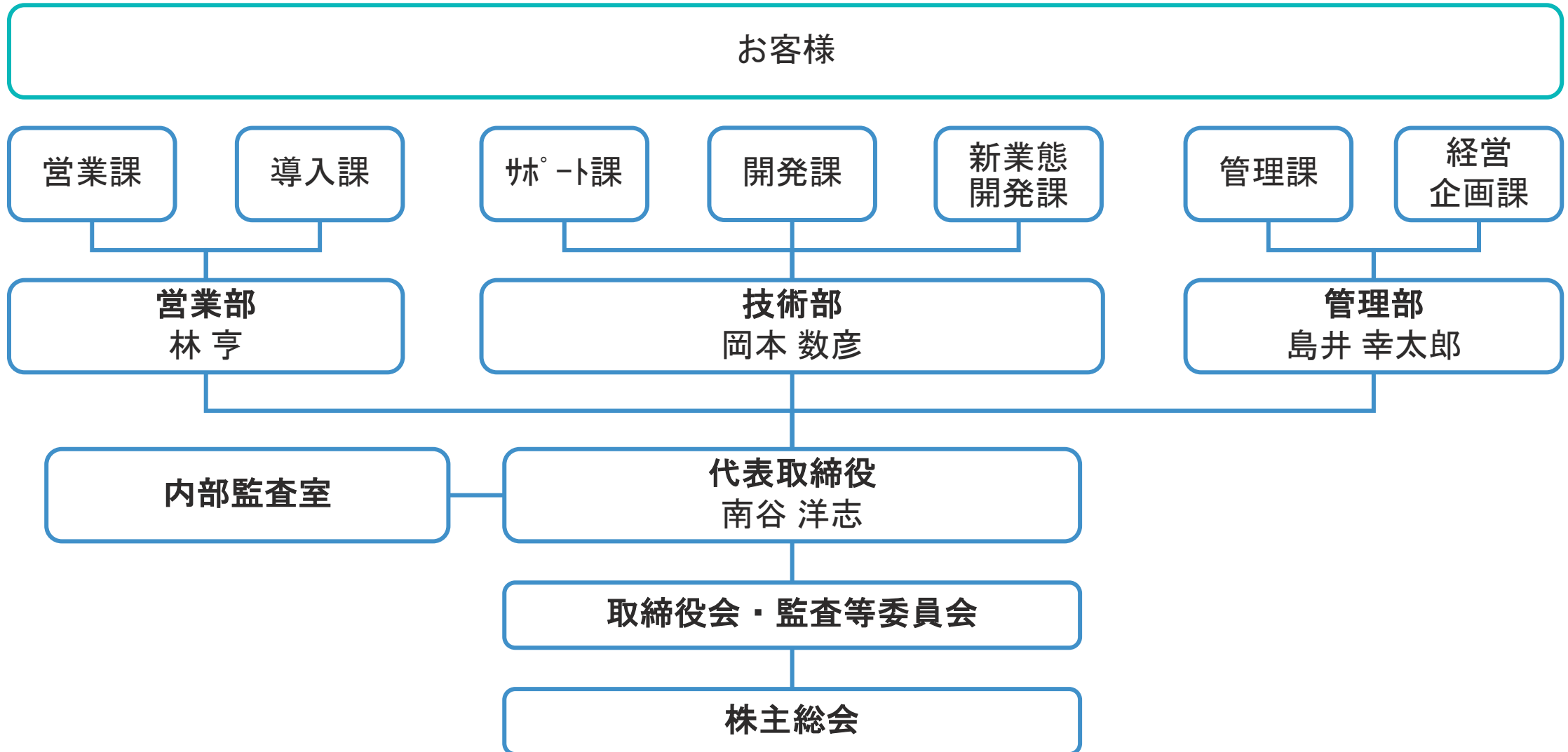
---

木村 安壽 社外取締役  
(監査等委員)

---

南山 学 社外取締役  
(監査等委員)

# 組織体制



## 沿革

年月	変遷	年月	変遷
1987年10月	画像処理装置の生産・販売を目的として、大阪府大阪市淀川区に株式会社リンク設立	2012年12月	本社を大阪府大阪市北区梅田に移転
1995年10月	本社を大阪府大阪市中央区谷町に移転	2013年10月	「sinops-GOT」「sinops-MD」販売開始
1996年10月	物流最適化システム「S-PLAN21」販売開始	2016年 5月	賞味期限チェックアプリ「sinops-Dcont」販売開始
1997年10月	卸売業向け在庫最適化システム「Zaiko-21」販売開始	2017年 4月	需要予測型自動発注システム「sinops-R6」 (=sinops-R5+AIによるパラメータ自動更新機能) 販売開始
1998年10月	物流センター内ロケーション最適化システム「棚ロケ-21」販売開始	2017年 7月	「sinopsロゴ」商標登録
2001年 4月	本社を大阪府大阪市中央区南新町に移転	2017年10月	東京都千代田区に東京営業所開設
2004年 4月	通販業向け自動発注支援システム「Zaiko-WEB」販売開始	2018年 1月	コンビニ向け発注数自動追加システム「EO1」の特許取得
2006年 3月	小売業向け自動発注システム「sinops-R4」 (=第4世代需要予測型) 販売開始	2018年12月	東証マザーズに上場
2006年12月	卸売業向けキャッシュ・フロー最適化システム「sinops-W4」販売開始	2019年 4月	社名を「株式会社シノプス (sinops Inc.)」に変更
2009年10月	日配品に対応した自動発注システム「sinops-R5」 (=sinops-R4+日配品カテゴリ対応機能) 販売開始	2019年10月	ワンストップ型自動発注サービス「sinops-BPO」販売開始
2010年11月	「sinops (シノプス)」商標登録	2020年 5月	緊急時自動発注サービス「sinops-BCP」サービス開始
2011年10月	棚割メンテナンスアプリ「sinops-Pad」販売開始	2020年 6月	クラウドサービス「sinops-CLOUD」サービス開始



## お問い合わせ

---

本資料及びその他IRに関するご意見・ご質問は、下記までご連絡ください。  
当資料は、当社のコーポレートサイトに掲載いたします。

MAIL : [ir@sinops.jp](mailto:ir@sinops.jp)

コーポレートサイトお問い合わせフォーム : <https://www.sinops.jp/contacts>

### 【メールマガジンのご案内】

当社の決算情報、プレスリリース等の企業情報を配信する  
メールマガジンの配信を行っています。  
配信希望の方は右QRコードよりお手続きください。

(URL) <https://rims.tr.mufg.jp/?sn=4428>



# sinops Inc.

## 免責条項

本資料に掲載されている業績予想、計画、戦略、目標などのうち歴史的事実でないものは、作成時点で入手可能な情報からの判断に基づき作成したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。そのため、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、今後の当社を取り巻く経済環境・事業環境などの変化により、実際の業績が掲載されている業績予想、計画、戦略、目標などと大きく異なる可能性があります。